

調査計画の概要

(1) 調査の目的

道の駅あらおの魅力づくりの方向性や、施設の売り・特色（仮説）を検証するため、内部環境・競合環境・市場環境の3つの観点から、道の駅あらおを取り巻くマーケティング環境を明らかにすることを目的として、以下のとおり調査を実施します。

(2) 調査実施概要

	過年度調査		今年度調査	
	調査事項	課題	ねらい	調査事項
内部環境	<ul style="list-style-type: none"> ●市内関係者に対するアンケート調査 →市内事業者に対して、道の駅事業への意向（期待、問題点、参画意向等）を把握 	農水産物の出荷量が十分に確保できるかどうか不安が残る。	荒尾市外を含めた広域からの品揃えの確保の可能性について検証する。	<ul style="list-style-type: none"> ●広域からの品揃え確保の可能性の検討 →玉名市等の周辺地域との連携可能性等に関して、関係主体へのヒアリング等を実施
	<ul style="list-style-type: none"> ●農水産物等の出荷意向調査 →市内生産者を対象に出荷可能量を把握。 		荒尾市内で確保できる生産物の概要を把握し、不足する品種や特徴ある品種の生産を喚起する。	<ul style="list-style-type: none"> ●農水産物等の出荷意向調査（昨年度からの継続調査） →個別ヒアリング等での意見交換や情報共有を行い、次年度以降の支援策についての予算化等を検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> ●特産品開発事業に係る関係者ヒアリング →特産品開発の取組み意向の把握等 		具体的な特産品開発の方向性や体制構築はこれから。	荒尾市ならではの特産品の魅力づくりと、生産体制構築が可能かどうかを明らかにする。
競合環境	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺店舗の動向 →直売所・コンビニの分布状況を地図上で把握 ●道路休憩施設の動向 →周辺の道の駅の分布状況を地図上で把握、特徴整理 ●周辺観光地の動向 →満足度が高い道の駅の特徴を整理 	競合や連携をどのように捉えるかが定まっていない。	周辺の産直やスーパーとの競合リスクを精査する。また、道の駅連携のためにそれぞれの道の駅の特徴を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ●競合調査 →既存の直売所やスーパー、有明海沿岸道路沿いの道の駅における産直機能の状況等について、現地調査及びヒアリングを実施
市場環境	<ul style="list-style-type: none"> ●市民意向 →市民における道の駅あらおへの来訪意向等を把握 ●近隣観光地の来訪者のニーズ →万田炭鉱、グリーンランドの来訪者を対象に、道の駅あらおへの来訪意向を把握。 ●近隣の道の駅利用者のニーズ →道の駅きくすい、みやまの利用者の行動調査から、道の駅あらおにおける集客ポテンシャルを想定。福岡商圏・熊本商圏に加えて、佐賀商圏も狙えるとの想定。 	市民、観光地の来訪者以外のニーズが明らかになっていない。	潜在的な利用者として想定される、福岡・熊本・佐賀・有明海沿岸道路の沿線等の住民におけるニーズを明らかにする。	<ul style="list-style-type: none"> ●潜在利用者の意向把握 →WEB アンケート調査を実施 <調査対象> <ul style="list-style-type: none"> ・荒尾市まで概ね1時間圏内の都市住民 ・上記以外の、有明海沿岸道路周辺自治体 <回収数> <ul style="list-style-type: none"> ・1000サンプル程度 <質問事項> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅全般及び飲食施設・農産物直売所・特産品等へのニーズ